

御挨拶

東京都立港特別支援学校長

村山 大介

このたび、4月1日付で港特別支援学校の校長を拝命し、着任いたしました村山大介と申します。どうぞよろしく願いいたします。

港特別支援学校には、13年前に教員として勤務しており、この度、再び本校に戻ってくることができたことを大変嬉しく、また身の引き締まる思いであります。前任校である葛飾特別支援学校で得た多くの学びや経験を活かしながら、生徒一人一人の笑顔と成長を何より大切にす学校づくりに力を尽くしてまいります。

本校には、明るく温かい雰囲気の中で、生徒たちを中心に据え、教職員が一丸となって教育活動に取り組むすばらしい伝統があります。以前の勤務時から感じていた「互いを尊重し、支え合う風土」は、私にとって大切な原点であり、今回再びこの環境に身を置けることに深いご縁を感じております。

社会の変化が激しい時代にあっても、特別支援教育の根幹は「子どもの可能性を信じ、その力を最大限に伸ばすこと」であると考えています。そのためには、学校だけでなく、保護者・地域・関係機関の皆様と協力し、切れ目のない支援や豊かな学びの場を築くことが欠かせません。皆様と対話を重ねながら、子どもたちのより良い成長を共につくっていきたいと思います。

これからの港特別支援学校が、安心して通える場所であると同時に、挑戦と発見に満ちた学びの場となるよう、全力で取り組んでまいります。どうぞ御支援、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

本校の教育活動につきましてはこのホームページ以外にも X (@minatotokushi) にて発信いたしますので、あわせて御覧いただければ幸いです。